

発行日

2023年9月20日

出張報告書

報告者：矢澤 猛

【出張内容】(第2回)米国支部総会、懇親会、都市大海外インターンシップ報告会に出席

【出張先】WHDA, LLP (Tysons, VA USA) 服部国際特許法律事務所

【期日】2023年8月31日～9月3日

1 出張目的

①昨年発足した米国支部の第2回目の総会が開催されるにあたり、校友会役員として出席し、現地視察を兼ね相互の情報交換並びに親睦を図る。

②海外インターンシップに参加している学生の発表会に参加する。

2 工程

8月31日 ワシントン DC に午前到着 ホテルにチェックイン後夕方より桃沢先生、服部支部長、他現地日本人2名等と親睦テニスの後、夕食会に出席、その後服部支部長のご自宅を訪問し歓談

9月1日 法律事務所見学と、総会準備、米国支部総会、都市大海外インターンシップ報告会に出席

9月2日 ワシントン DC 午前出発

9月3日 羽田到着

3 米国支部総会懇親会概要

別途議事録があると思うが、概要をメモ書きする。

東京都市大学米国インターンシップ発表会、米国支部総会、親睦会の3部に分けて行われた。

第1部のインターンシップ発表会は、桃沢先生の司会により4名の学生から約1ヶ月の活動報告が具体的な体験談を含め行われた。

第2部の支部総会は松浦委員長の司会により4つの議案の議決とオンライン出席者からの近況報告が行われた。

第3部は松浦支部長の司会により懇親会が行われ、多くの歓談と情報交換があった。

4 総括

まだ米国支部とは言っても小さな組織であり、今後の支部会員の増加を期待すると共に、日本の本部とのより緊密な情報交換が必要かと思われる。

海外インターンシップと校友会活動のコラボレーションはとても意味あるものと改めて認識した。学生たちとホテル、帰りの飛行機が同じだったので、発表会以外の場で学生との交流が多く出来たことはとても有意義に感じ、学生たちにとっても我々の経験談や考え方を知ることがいかに貴重であるかを認識していたと思う。